

もの
の
か
み





もののがみ





やっばり！
ヘルツの鞆だ！



HELTZ(ヘルツ)とは
1973年創業の日本の
革鞆工房さん

憧れなんよね〜
シンプルで
使いやすそうで…

わあ〜♡



いつか
お迎えできたら
良いな〜



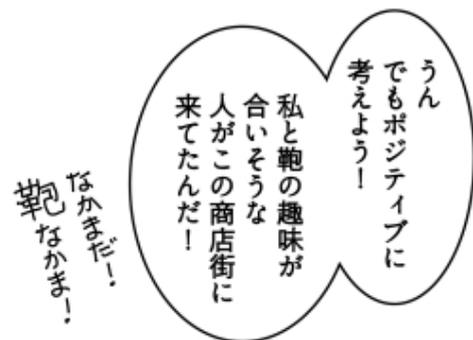
ああ…やっばり
中古でもお値段
そこそこするね〜

呼ばれた

それは
よく行く商店街の
古着屋さんにあった



ん？
んんん？





と自分に言い聞かせる
日々が続いたが

うんうん

うんうん
もうないんだよね

その後もお店の前を
通る時についつい
チラッと覗いては



ん？
あれ？
なんでだろう？

不思議な
感覚だった



お店に入る気は
全くないのに
足が止まらない



ある日

お店の中に
踏み込んでいる
自分がいた



棚を見上げた

え

うわー
あるよ

えー



うひゃー
なんだこれ
変な感じ

こうして
店の一番奥の
棚の前まで

まっすぐと
進んでいって



これが
「呼ばれる」
ってやつかね

不思議さ
怖いくらいだよ

05



あれ？
値引きされてる

え！え！
このお値段なら
買える！

うわー

お店の方が

ちょうど昨日
値引きしたところ
なんですよ

...と言っていた



06





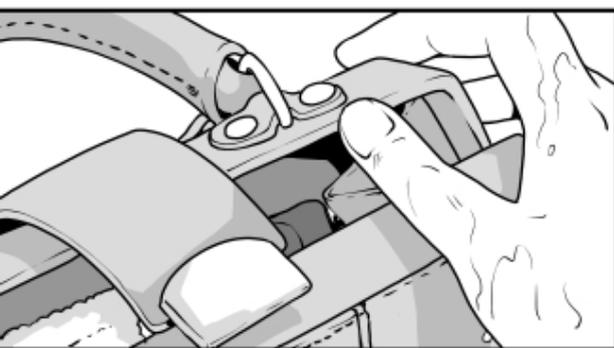
だけど
見ないってわけにも
いかないわけで…
こんなに濡らして
ごめんよ



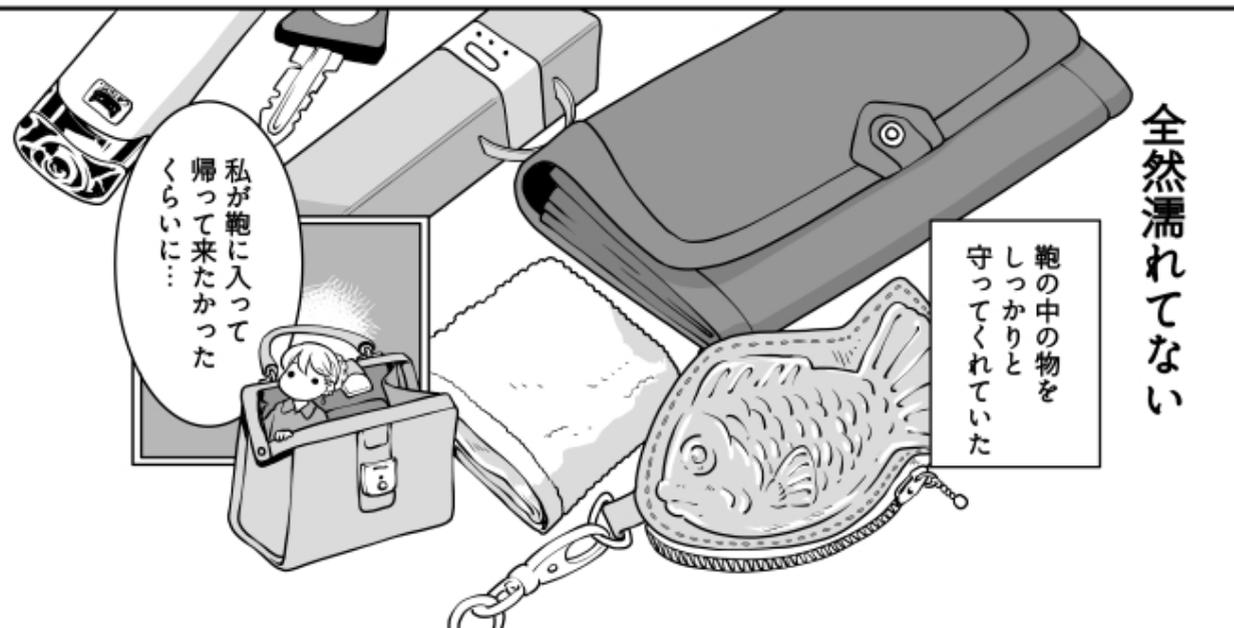
ああ…どうしよう
鞆の中見るの怖い
絶対お財布とか
ぐしょぐしょに
なってる



服のまま
川にダイブして
帰ってきた人…
みたいだよな
じゃぶじゃぶになって帰宅



え？
嘘でしょ



全然濡れてない

鞆の中の物を
しっかりと
守ってくれていた

私が鞆に入って
帰って来たかった
くらいに…



次に革製品
買う時には
ヘルツさんのお店で
ちゃんと迎えしよう



ああ...
ありがとうございます
私のところに
来てくれて
本当にありがとうございます



08



魂のあるもののように
感じてしまい
つい語りかけてしまう

大事にするよ

お仕事熱心な
営業さんだね

呼んだのかい？

君は私を
お店に連れて
行きたくて